

# お客さま本位の業務運営に関する基本方針

オリックス・アセットマネジメント株式会社

制定 2017年9月26日

## 方針1. 方針の策定・公表

オリックス・アセットマネジメント株式会社（以下「当社」といいます。）は、『お客さま本位の業務運営に関する基本方針』を策定・公表します。当社は、オリックス不動産投資法人（以下「本投資法人」といいます。）の資産運用会社として誇りと自信を持ち、本投資法人とその投資主さま本位の業務運営に努め、その取組状況を定期的に公表してまいります。

## 方針2. お客さまの最善の利益の追求

当社は、本投資法人の運用理念であり、投資主さまにとっての最善の利益と考える「投資主価値の安定的成長を目指す」ことを念頭に、誠実かつ公正な態度をもって、安定的、効率的かつ透明性の高い資産運用に努めます。

※ 本投資法人の運用理念については以下をご覧ください。



### 方針 3. 利益相反の適切な管理

当社は、当社の利害関係人等、株主等（以下「関係会社等」といいます。）との利益相反について社内規程を設け、遵守します。例えば、本投資法人与関係会社等との一定の取引について、当社のリスク・コンプライアンス委員会へ付議しチェックを行うなど、利益相反のおそれのある当事者間での取引に係る弊害の排除に取り組んでいます。

※ 当社および本投資法人の利益相反取引への取り組みについては[こちら](#)（本投資法人の有価証券報告書「第二部 投資法人の詳細情報／第3 管理及び運営／2 利害関係人との取引制限／（4）関係会社等との取引方針」）をご覧ください。

### 方針 4. 手数料等の明確化

当社は、手数料等の種類および計算方法等の情報は、本投資法人の有価証券報告書で明確にします。本投資法人が負担する手数料等は、資産運用報酬をはじめ、本投資法人の役員報酬、会計監査人報酬、役員会および投資主総会といった機関運営に対する一般事務手数料、投資主名簿管理手数料、口座管理事務手数料、資産保管手数料、経理等に係る一般事務手数料、投資法人債に係る一般事務手数料、不動産管理会社等に対する管理報酬、等があります。

※ 本投資法人の有価証券報告書「第一部 ファンド情報／第1 ファンドの状況／4 手数料等及び税金」は[こちら](#)をご覧ください。

### 方針 5. 重要な情報の分かりやすい提供

当社および本投資法人は、透明性の高い資産運用に努め、常に投資主さまの視点にたった迅速、正確かつ公平な情報開示を適切に行います。

※ 本投資法人のディスクロージャーポリシーについては[こちら](#)（本投資法人のホームページ）をご覧ください。

### 方針 6. お客さまに選好される運用

当社は、お客さまに選好される運用に努め、総合型リートとして中長期的な視点で、投資主価値の安定的成長に資する各種戦略を実行します。また、お客さまにそれらがわかりやすく伝わるよう、IR活動に努めます。

※ 本投資法人の戦略の概要については[こちら](#)（本投資法人のホームページ）を、本投資法人のIRイベント情報については[こちら](#)（本投資法人のホームページ）をご覧ください。

## 方針7. 役職員への動機づけと社内体制の整備

当社は、本投資法人に求められる社会的責任の重要性と公共的使命を十分に認識し、高い倫理観に基づく社会規範および法令遵守等を経営の最重要課題と位置付けています。当社の役職員の業績考課は、本投資法人の投資主価値の安定的成長に資するかどうかという観点と、そのベースとなる業務遂行上のコンプライアンスの実践状況等の観点に基づき、行われます。また、当社の取締役会で承認されたリスク・コンプライアンス・プログラムには、役職員への定期的なコンプライアンス研修が規定されており、機関設計においては第三者外部委員による経営監視機能を備えた実効性の高い審議プロセスを整備するなど、コンプライアンス体制およびガバナンス体制の向上に努めています。

※ 当社および本投資法人のリスク管理・コンプライアンスへの取り組みについては[こちら](#)（本投資法人のホームページ）を、第三者外部委員による経営監視機能については[こちら](#)（本投資法人のホームページ）をご覧ください。

以 上